

NEWS RELEASE

報道資料
2010年5月20日
(日本時間)

アプライド マテリアルズ 2010年度第2四半期 堅調な決算を発表

- ・ 受注高は全事業セグメントで増加し、前四半期比 29%増の 25 億 3,000 万ドル
- ・ 売上高は前期比 24%増の 23 億ドル、シリコン/ディスプレイ事業が成長を牽引
- ・ 1 株当たり利益は 0.20 ドル、非 GAAP ベースでは 0.22 ドル

アプライド マテリアルズ (Applied Materials, Inc., Nasdaq : AMAT、本社 : 米国カリフォルニア州サンタクララ、会長兼 CEO マイケル・スプリンター) は 5 月 19 日 (現地時間)、2010 年度第 2 四半期 (期末 : 2010 年 5 月 2 日) の決算を発表しました。売上高は 23 億ドル、営業利益は 3 億 8,600 万ドル、純利益は 2 億 6,400 万ドル (1 株当たり 0.20 ドル)、非 GAAP ベースでの純利益は 2 億 9,200 万ドル (1 株当たり 0.22 ドル) でした。

会長兼 CEO のマイケル・スプリンターは次のように述べています。「第 2 四半期はシリコン部門とディスプレイ部門の売上高と利益が伸びたことを受けて堅調でした。コンピューター機器やコンシューマーエレクトロニクスへの需要が世界的に拡大していることに後押しされて当社の取引先各社が設備拡充を進めていることから、業界の成長サイクルは今後数年にわたって続くと見えています。当社は第 2 四半期中に 17%の増配を発表し、自己株取得プログラムも再開しました」

CFO (最高財務責任者) のジョージ・デイビスは次のように話しています。「薄膜太陽電池製造装置の在庫費用がグロスマージンを 3.6% (1 株当たり利益 約 0.04 ドル) 押し下げたものの、今期の業績は予測範囲の上限に近い好調を示しました」

業績概要

	2010年度第2四半期	2010年度第1四半期	2009年度第2四半期
GAAPベースの業績			
売上高	23億ドル	18億5千万ドル	10億2千万ドル
純利益 (損失)	2億6,400万ドル	8,300万ドル	(2億5,500万ドル)
1 株当たり利益 (損失)	0.20ドル	0.06ドル	(0.19ドル)
非GAAPベースの業績			
純利益 (損失)	2億9,200万ドル	1億7,900万ドル	(1億6,400万ドル)
1 株当たり利益 (損失)	0.22ドル	0.13ドル	(0.12ドル)

注 : 2010 年度は 53 週、うち第 1 四半期は 14 週

非 GAAP ベースの業績は、次の要因による影響を適宜除外しています：リストラクチャリングと資産減損、一部の買収関連コスト、投資減損、法人所得税監査の結果に関連した調整額。2010 年度第 1 四半期より、株式ベースの報酬による影響は非 GAAP ベースの業績から除外しません。本リリース末尾の財務諸表中に「GAAP と非 GAAP データの差異調整表」を掲載しています。

セグメント別の状況

シリコンシステムズグループ (SSG) は、新規受注高 14 億 2,000 万ドル、売上高 14 億ドル、営業利益 4 億 9,800 万ドルでした。ファンダリーおよび DRAM メーカーへの出荷増、ならびにセミツールの事業が加わったことで、売上高は前期比 45%増加しました。新規受注高の内訳は、DRAM 41%、ファンダリー 37%、ロジックその他 12%、フラッシュ 10% となっています。

アプライド グローバル サービス (AGS) は、新規受注高 4 億 8,300 万ドル、売上高 前期比 7%増の 4 億 5,600 万ドル、営業利益 9,000 万ドルでした。

ディスプレイグループは、新規受注高 2 億 5,600 万ドル、売上高 2 億 7,000 万ドル、営業利益 9,000 万ドルでした。第 8.5 世代向け装置の出荷好調を受け、売上高は前期比 2 倍以上となりました。

エネルギー&エンバイロメンタルソリューションズ (EES) グループの新規受注高は 3 億 7,800 万ドルでした。主に薄膜太陽電池製造装置の売上減少により売上高は前期比 48%減の 1 億 6,600 万ドルになりました。営業損失は 1 億 4,500 万ドルで、これには薄膜太陽電池製造ライン関連の在庫費用 8,300 万ドルが含まれています。

その他の当期財務ハイライト

- ・ グロスマージン： 40.4%
- ・ 営業キャッシュフロー： 5 億 2,700 万ドル (売上高の 23%に相当)
- ・ 現金配当支払額： 8,100 万ドル
- ・ 1 億ドルの自社株買戻しプログラムを実施し、普通株式 760 万株を取得
- ・ 当期末時点の所有する現金、現金同等物ならびに投資有価証券：合計 35 億 7,000 万ドル
- ・ 実効税率： 31.8%
- ・ 受注残： 5,900 万ドル増の 29 億 9,000 万ドル (受注残調整に伴う減少分 1 億 8,400 万ドルを含む)

事業展望

2010年度第3四半期の売上高については、前期比-2%~+5%を予測しています。非GAAPベースの1株当たり利益は0.22~0.26ドルの範囲になる見通しです。これは、完了した買収に関連する既知の費用（1株当たり約0.01ドル）を除いた額です。本プレスリリース発表後に発生し得るその他の非GAAPベースの調整は考慮していません。

アプライド マテリアルズは2010年3月30日に、2010年度通期の売上予想を上方修正し、前年度比60%以上としました。

非GAAPベースの財務指標の利用について

当社の経営陣は、ビジネス目標と比較した営業成績や財務成績の評価ならびに計画立案に、非GAAPベースの業績を用いています。これらの財務指標はGAAP（一般会計原則）に沿ったものではなく、また他社の用いる非GAAPベースの会計報告手法とは異なる場合があります。こうした指標は、投資家の皆様が経営陣と同じ視点に立って当社の事業を検討し、過去の会計期と当期の業績を比較する上で役立つと考えています。この追加情報の提示をもってGAAPに基づく業績データを代替することは意図していません。

将来予想に関する記述について

本プレスリリースには、当社の業績、成長機会、2010年度第3四半期および通期の事業見通し、業界展望、お取引先の投資、その他将来の見通しに関する記述が含まれています。こうした将来見通しを記述した文章には、「期待する」「確信する」「するかもしれない」「し得る」「すべき」「する予定」「予測する」「予見する」ないしこれに類した表現のほか、こうした記述の前提をなす仮定が含まれる場合があります。こうした記述は既知または未知のリスクや不確定要素に左右されるため、実際の結果はこうした記述が明示ないし暗示する帰結と大きく異なる場合があります。このようなリスクや不確定要素としては、①当社製品への需要水準（グローバルな経済・業界動向の不確実性、取引先企業が無理のないコストで資本を確保する能力、事業支出および個人消費、エレクトロニクス製品や半導体への需要、再生可能エネルギーに関する政府の政策ならびに奨励策、取引先企業の工場稼働率と最新技術や生産設備へのニーズなどの影響を受ける）、②対象市場における事業環境の違いに起因する社内セグメント間での営業費用と業績のばらつき、③当社が(i)広範な製品を開発・提供・サポートして既存市場を拡大し、新市場を開拓する能力、(ii)効果的なコスト削減プログラムをタイムリーに実践して期待通りの利益を実現し、コスト構造を事業環

境に適合させる能力、(iii)サプライチェーンを含めたリソースや生産能力を計画・管理する能力、(iv)グローバルな業務拡充と効率向上に向けた各種イニシアチブを実施する能力、(v)買収に伴うシナジー効果を実現し、取得したテクノロジーの事業化を成功させる能力、(vi)効果的な内部統制とその手順を維持する能力、(vii)主要テクノロジーに関する知的財産権を取得ならびに保護する能力、(viii)主要社員を引き付け、意欲を高め、定着させる能力、(ix)将来の経営・財務業績（市況、ビジネスニーズその他に関する複数の仮定に依存する）を正確に予測する能力、④その他、当社が証券取引委員会（SEC）に提出する書類に記載しているリスクがあります。将来の見通しに関する記述はすべて本プレスリリース発表時点における経営陣の推定、予測、仮定に基づくものです。アプライド マテリアルズは将来の見通しに関する記述を更新する義務を負っておりません。

アプライド マテリアルズは、半導体チップ、フラットパネル、太陽電池、フレキシブルエレクトロニクス、省エネガラスの製造におけるイノベティブな装置、サービスおよびソフトウェア製品を幅広く提供する **Nanomanufacturing Technology™** ソリューションのグローバルリーダーです。アプライド マテリアルズは、人々のライフスタイルを向上させるナノマニュファクチャリングテクノロジーを提供します。

詳しい情報はホームページ：<http://www.amat.com> でもご覧いただけます。

このリリースは 5 月 19 日米国においてアプライド マテリアルズが行った英文プレスリリースをアプライド マテリアルズ ジャパン株式会社が翻訳の上、発表するものです。

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社(本社:東京都、代表取締役社長:渡辺徹)は 1979 年 10 月に設立。大阪支店ほか 11 のサービスセンターを置き、日本の顧客へのサポート体制を整えています。

このリリースに関する詳しいお問い合わせは下記へ

アプライド マテリアルズ ジャパン株式会社

社長室 大橋 百合 (Tel: 03-6812-6801)

ホームページ: <http://www.amat.com>

APPLIED MATERIALS, INC.
連結要約損益計算書（未監査）

	3 ヶ月期末		6 ヶ月期末	
	2010 年 5 月 2 日	2009 年 4 月 26 日	2010 年 5 月 2 日	2009 年 4 月 26 日
<i>(単位千ドル、1 株当たりの部分はドル)</i>				
売上高	\$2,295,540	\$1,020,077	\$4,144,442	\$2,353,473
売上原価	<u>1,368,648</u>	<u>864,558</u>	<u>2,506,366</u>	<u>1,806,378</u>
売上総利益	926,892	155,519	1,638,076	547,095
営業費用：				
研究開発費及び技術費	305,928	236,335	574,931	465,875
一般管理費	125,779	101,080	250,578	242,321
販売費	100,420	84,678	197,615	168,793
リストラクチャリング、資産減損	<u>8,968</u>	<u>26,709</u>	<u>112,812</u>	<u>159,481</u>
営業利益（損失）	385,797	(293,283)	502,140	(489,375)
税引前の持分法投資損失	—	19,175	—	34,983
持分法投資及び戦略的投資の減損	3,671	77,081	4,861	77,081
支払利息	5,206	5,058	10,266	11,052
受取利息	<u>10,132</u>	<u>11,789</u>	<u>18,773</u>	<u>27,024</u>
税引前利益（損失）	387,052	(382,808)	505,786	(585,467)
法人所得税（戻し）	<u>123,048</u>	<u>(127,418)</u>	<u>159,031</u>	<u>(197,143)</u>
純利益（損失）	<u>\$ 264,004</u>	<u>\$ (255,390)</u>	<u>\$ 346,755</u>	<u>\$ (388,324)</u>
1 株当たり利益（損失）：				
基本	\$ 0.20	\$ (0.19)	\$ 0.26	\$ (0.29)
希薄化後	\$ 0.20	\$ (0.19)	\$ 0.26	\$ (0.29)
期中平均株式数：				
基本	1,344,617	1,331,729	1,343,229	1,330,476
希薄化後	1,352,436	1,331,729	1,350,802	1,330,476

APPLIED MATERIALS, INC.
連結要約貸借対照表

(単位：千ドル)	2010年 5月2日	2009年 10月25日
	(未監査)	
資産の部		
流動資産：		
現金及び現金同等物	\$ 1,596,429	\$ 1,576,381
短期投資	738,433	638,349
売掛金、貸倒引当金として2010年と2009年に それぞれ73,297千ドルと67,313千ドルを差引後	1,437,746	1,041,495
棚卸資産	1,690,445	1,627,457
繰延税金資産	432,735	356,336
未収法人所得税	—	184,760
その他流動資産	<u>277,506</u>	<u>264,169</u>
流動資産合計	6,173,294	5,688,947
長期投資	1,230,214	1,052,165
有形固定資産	1,083,525	1,090,433
営業権	1,336,426	1,170,932
買収技術及びその他無形資産	346,228	306,416
繰延税金資産及びその他資産	<u>280,062</u>	<u>265,350</u>
資産合計	<u>\$10,449,749</u>	<u>\$ 9,574,243</u>
負債及び資本の部		
流動負債：		
一年内返済予定長期債務	\$ 1,803	\$ 1,240
買掛金及び未払費用	1,440,225	1,061,502
顧客預かり金及び繰延収益	980,658	864,280
未払法人所得税	<u>153,134</u>	<u>12,435</u>
流動負債合計	2,575,820	1,939,457
長期債務	204,847	200,654
社員給付その他負債	<u>348,001</u>	<u>339,524</u>
負債合計	<u>3,128,668</u>	<u>2,479,635</u>
資本：		
普通株式	13,430	13,409
資本準備金	5,348,780	5,195,437
利益剰余金	11,106,136	10,934,004
自己株式	(9,146,562)	(9,046,562)
その他の包括損失累計額	<u>(703)</u>	<u>(1,680)</u>
資本合計	<u>7,321,081</u>	<u>7,094,608</u>
負債及び資本合計	<u>\$ 10,449,749</u>	<u>\$ 9,574,243</u>

APPLIED MATERIALS, INC.
連結要約キャッシュフロー計算書（未監査）

(単位：千ドル)	6ヵ月期末	
	2010年 5月2日	2009年 4月26日
営業活動によるキャッシュフロー：		
純利益（損失）	\$ 346,755	\$ (388,324)
営業活動による取得（支払）現金と純利益（損失）との調整：		
減価償却費	163,178	146,108
有形固定資産処分損	11,658	7,002
貸倒引当金	6,000	62,539
リストラクチャリングと資産減損	112,812	159,481
繰延税金	(74,546)	35,927
計上された純投資損失	9,247	10,915
税引前の持分法投資損失	—	34,983
投資の減損	4,861	77,081
株式ベース報酬	62,330	72,780
営業資産負債の増減、買収額差引後：		
売掛金	(364,290)	714,096
棚卸資産	(1,150)	85,993
その他流動資産	(1,514)	13,411
その他資産	(9,521)	(1,144)
買掛金及び未払費用	211,683	(649,976)
顧客預かり金及び繰延収益	110,519	(262,760)
法人所得税	322,939	(246,739)
社員給付その他負債	(12,125)	27,710
営業活動による取得（支払）現金	<u>898,836</u>	<u>(100,917)</u>
投資活動によるキャッシュフロー：		
資本支出	(97,874)	(128,099)
買収による支払現金、取得現金差引後	(322,599)	—
投資有価証券の売却及び満期償還による収入	539,515	925,485
投資有価証券の購入	(828,582)	(486,527)
投資活動による取得（支払）現金	<u>(709,540)</u>	<u>310,859</u>
財務活動によるキャッシュフロー：		
借入金の返済	(5,320)	(323)
普通株式発行による収入	97,141	27,633
普通株式買戻し	(100,000)	(22,906)
株主への配当金支払額	(161,069)	(159,736)
財務活動に充当した現金	<u>(169,248)</u>	<u>(155,332)</u>
為替レート変動による現金及び現金同等物への影響	—	742
現金及び現金同等物の増加額	<u>20,048</u>	<u>55,352</u>
現金及び現金同等物の期首残高	<u>1,576,381</u>	<u>1,411,624</u>
現金及び現金同等物の期末残高	<u>\$ 1,596,429</u>	<u>\$ 1,466,976</u>
補足的キャッシュフロー情報：		
法人税の現金支払（払戻）額	\$ (97,764)	\$ 83,128
利息の現金支払額	\$ 7,195	\$ 7,211

セグメント別の業績

単位：100万	2010年度 第2四半期			2010年度 第1四半期			2009年度 第2四半期		
	新規受注	売上高	営業利益 (損失)	新規受注	売上高	営業利益 (損失)	新規受注	売上高	営業利益 (損失)
シリコン	\$1,416	\$1,404	\$498	\$1,135	\$970	\$306	\$259	\$260	(\$82)
AGS	\$483	\$456	\$90	\$474	\$426	\$63	\$236	\$319	(\$1)
ディスプレイ	\$256	\$270	\$90	\$126	\$132	\$25	\$13	\$84	(\$3)
EES	\$378	\$166	(\$145)	\$230	\$321	(\$36)	\$141	\$357	(\$91)
全社－未配分の費用	\$—	\$—	(\$147)	\$—	\$—	(\$242)	\$—	\$—	(\$116)
連結	<u>\$2,533</u>	<u>\$2,296</u>	<u>\$386</u>	<u>\$1,965</u>	<u>\$1,849</u>	<u>\$116</u>	<u>\$649</u>	<u>\$1,020</u>	<u>(\$293)</u>

アプライド マテリアルズは 2010 年度第 1 四半期より、一部の費用について報告対象セグメントへの割り当て方法を変更しました。2010 年度の表示方法に合わせて、2009 年 4 月 26 日に終了した 3 カ月のセグメント別業績を修正再表示しています。

追加情報

	2010年度 第2四半期		2010年度 第1四半期		2009年度 第2四半期	
地域別の新規受注と売上高						
単位：100万ドル	新規受注	売上高	新規受注	売上高	新規受注	売上高
北米	300	230	256	241	128	212
全体比(%)	12	10	13	13	20	21
ヨーロッパ	156	165	146	310	124	231
全体比(%)	6	7	7	17	19	23
日本	158	233	178	174	101	155
全体比(%)	6	10	9	9	16	15
韓国	561	632	387	331	83	96
全体比(%)	22	28	20	18	13	9
台湾	655	699	658	514	127	162
全体比(%)	26	30	34	28	19	16
東南アジア	152	105	125	136	60	41
全体比(%)	6	5	6	7	9	4
中国	551	232	215	143	26	123
全体比(%)	22	10	11	8	4	12
社員数						
正社員	13,000		13,000*		13,000	

* 2010 年度第 1 四半期のセミツール社買収を反映した数字

APPLIED MATERIALS, INC.
GAAP と非 GAAP データの差異調整表

	3 ヶ月期末			6 ヶ月期末	
	2010 年 5 月 2 日	2010 年 1 月 31 日	2009 年 4 月 26 日	2010 年 5 月 2 日	2009 年 4 月 26 日
<u>非GAAP ベースの純利益 (損失)</u>					
報告上の純利益 (損失)、GAAP ベース	\$ 264,004	\$ 82,751	\$ (255,390)	\$ 346,755	\$ (388,324)
買収に関連した一部項目 ¹	30,242	25,962	24,824	56,204	50,849
セミツール取引費用	-	9,860	-	9,860	-
リストラクチャリングと資産減損 ^{2,3,4}	8,968	103,844	26,709	112,812	159,481
持分法投資と戦略的投資の減損	3,671	1,190	77,081	4,861	77,081
非 GAAP ベースの調整と 過去の法人所得税申告への監査結果が 法人所得税に及ぼした税効果	<u>(14,701)</u>	<u>(44,607)</u>	<u>(37,072)</u>	<u>(59,308)</u>	<u>(90,601)</u>
非GAAP ベースの純利益 (損失)	\$ <u>292,184</u>	\$ <u>179,000</u>	\$ <u>(163,848)</u>	\$ <u>471,184</u>	\$ <u>(191,514)</u>
<u>非GAAP ベースの純利益 (損失)、希薄化後一株当たり</u>					
報告上の希薄化後一株当たり利益 (損失)、 GAAP ベース	\$ 0.20	\$ 0.06	\$ (0.19)	\$ 0.26	\$ (0.29)
買収に関連した一部項目	0.02	0.01	0.01	0.03	0.03
セミツール取引費用	-	0.01	-	0.01	-
リストラクチャリングと資産減損	-	0.05	0.01	0.05	0.08
持分法投資と戦略的投資の減損	-	-	0.05	-	0.05
過去の法人所得税申告への監査に基づく調整	-	-	(0.01)	-	(0.01)
非 GAAP ベースの純利益 (損失)、 希薄化後一株当たり	\$ 0.22	\$ 0.13	\$ (0.12)	\$ 0.35	\$ (0.14)
一株当たり利益の算出に用いた希薄化後株式数	1,352,436	1,349,567	1,331,729	1,350,802	1,330,476

¹ 買収に起因する費用の増分。売却製品に関する棚卸資産公正価値の調整額と、購入した無形資産の償却からなっています。

² 2010 年 5 月 2 日に終了した四半期および 6 カ月の業績には、売却予定施設に関する資産減損費用 900 万ドルが計上されています。

³ 2010 年 1 月 31 日に終了した四半期および 2010 年 5 月 2 日に終了した 6 カ月の業績には、2009 年 11 月 11 日に発表したリストラクチャリングプログラムに関連する費用 1 億 400 万ドルが計上されています。

⁴ 2009 年 4 月 26 日に終了した四半期の業績には、ウェーハ洗浄装置の資産減損費用 1,500 万ドルおよび主として 2008 年 11 月 12 日に発表したリストラクチャリングプログラムに関連する費用 1,200 万ドルが計上されています。2009 年 4 月 26 日に終了した 6 カ月の業績には、ウェーハ洗浄装置の資産減損費用 1,500 万ドルおよび 2008 年 11 月 12 日に発表したリストラクチャリングプログラムに関連する費用 1 億 4,500 万ドルが計上されています。

2010 年度第 1 四半期より、株式ベースの報酬による影響を非 GAAP ベースの業績から除外しないことになりました。それ以前に報告した非 GAAP ベースの業績は、2010 年の表示方法に合わせて修正再表示されています。